



Contribution ID: 85

Type: 一般講演 / General Presentation

Moodle 上の教材利用状況・更新状況に関する調査

Sunday, 1 March 2026 09:30 (25 minutes)

COVID-19 の影響を受け、多くの教育機関では同期型・非同期型でのオンライン教育が広がった。非同期型の教育においては、動画や PDF、小テスト等を Moodle 等の LMS に掲載し、学生が個々人でアクセスして利用することが通例である。この場合、学習履歴・ログなどを分析することで、利用頻度が少ない教材を同定し、特に改訂の必要性があるものを抽出することが可能となる。非同期型教育のために作成した教材であれば、年度が切り替わった後も、前年度の教材をコピー・リストアすることで、継続利用が可能となる。一方、教材によっては年度での更新が必要になる場合もあるが、前年度からの複製しか行われておらず、更新が滞っている教材もみられる。今回、このような教材全体の利用状況・更新状況を調査するためレポート用の SQL を作成し、Configurable Reports 等のプラグインで利用可能とした。発表中では、SQL の具体例とその抽出結果を例として示す。個別の教育事例における学習分析のみならず、教学 IR など、Moodle 全体のデータを解析する場合などにも利用可能となる。

発表日の希望 / Preferred Day

いずれの日でも結構です / Either day is fine

MAJ R&D Grant

いいえ

Author: ASADA, Yoshikazu (Jichi Medical University)

Presenter: ASADA, Yoshikazu (Jichi Medical University)

Session Classification: SUN MORNING ROOM B

Track Classification: 学習データの分析と評価 / Learning Analytics and Evaluation